K K 様 邸

屋根&外壁塗装•工事完了報告書

施工場所 : 横浜市港北区日吉1丁目

工事内容 : 屋根、外壁塗装&シーリング打ち替え

雨戸&戸袋塗装・雨樋塗装他附帯塗装工

作業期間 : 自:平成27年7月6日

至:平成27年7月31日

(塗装工事 施工前)

(塗装工事 施工後)





シーリング材 : ペンギンシーリング・MS2570NB サンスター技研 (株)

プライマー US-3 サンスター技研 (株)

屋根塗料: 下塗り塗料・サーモアイシーラー 日本ペイント (株)

上塗り塗料・サーモアイ UV 日本ペイント (株) 外壁塗料 : 下塗り塗料・パーフェクトサーフ 日本ペイント (株)

上塗り塗料・ハナコレクション 100 ファイン日本ペイント㈱

戸袋&雨戸 : 下塗り塗料・2 液型サビカット ロックペイント (株)

上塗り塗料・二液型ユメロック ロックペイント (株)

雨 樋 : 上塗り塗料・二液型ユメロック ロックペイント ㈱



株式会社 日吉プラス

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台3-12-4-223

TEL & FAX: 045-941-3355

① シーリング打ち替え工事





サイデイングの継ぎ目や窓回りのシーリングが経年劣化で「剥がれている」「裂けている」ため、削ぎ落としてシーリングを打ち直します。 サイディングの内側まで「裂けめ」が貫通しているため、高圧洗浄をする前に裂け目から水が浸透しないようにシーリング打ち替え工事を完了しておきます。





劣化したシーリングの削ぎ落としが終わると、下塗り材(プライマー)を塗る前にテープを貼り、養生します。



コーキングをしっかり密着させるため、充填部に接着剤的下塗材「プライマー」をハケ塗りします。 ここで手を抜くとコーキングが剥がれやすく、 剥がれたらまた撤去してやり直しになるわけですから、 非常に重要な工程です。



シーリング剤の充填



窯業系サイディングは、日間での温度・湿度の変化による伸縮よりむしろ乾燥による収縮で目地幅が徐々に広がります。このような目地の動きに対し、ペンギンシールMS2570の持つ最大の特長は、従来の弾性タイプのシーリング材と違い、施工後の経過時間とともに接着面にかかる力が小さくなるため、剥離による漏水事故から建物を守ります。



シーリング打ち替え仕上げ作業

(内部に空洞が出来ないようにへらで均して押さえ込みます)

窓回りも綺麗に仕上がっています

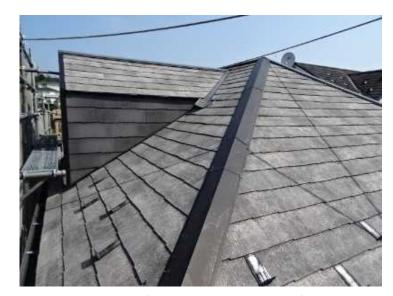




② 高圧洗浄工事(水洗い)

高圧洗浄後の屋根です。築20年で劣化のため表面の塗料は全て剥がれてしまいました。





大棟、隅棟、谷、などの板金は釘止めされていますが、気温の上下で板金材が膨張したり、寒さで収縮したりで 釘抜けが発生していました。抜け落ちたところは新しく釘止めし、浮いてるところは打ち直し、補修完了してから 下塗り塗装工事の開始です。

③ 屋根塗装工事 (遮熱塗料「赤外線透過混色」日本ペイント)



屋根•板金物等金物塗装

棟板金や雪止め金物など、それぞれの素材に 合った下塗り材を塗っていきます。

下塗り・ 錆止め塗料(赤さび)1回塗り 上塗り・ ファインウレタンU1002回塗り

カラーベスト下塗り

サーモアイシーラー(日本ペイント)

日本ペイントでは、反射性能を有するシーラー・プライマーの開発に着手。

下塗りに遮熱技術を使用することで、 従来と同工程で遮熱性能を向上させることに 成功したのです。



カラーベスト上塗り 2回塗り サーモアイUV (日本ペイント)

上塗り塗料には新たな顔料技術 「赤外線透過混色」を採用。

上塗りの遮熱性能を向上させただけでなく、 上塗り層で反射できない赤外線をなるべく 吸収させずに、透過させることで、

下塗りの遮熱効果を最大限に発揮します。

上塗り1回目

上塗り2回目完了し、屋根塗装工事の完成です。





④ 外壁上部塗装工事(モルタル部)

(下塗り工程1回完了)



(上塗り工程1回目塗装中・この後2回目を塗装する)



下塗り塗料(ニッペ パーフェクトサーフ)3時間以上の乾燥時間を空けて上塗り工程に入る。 上塗り塗料(ニッペ ハナコレクション100水性)3時間以上の乾燥時間を空けて2回目の上塗りを開始する。

⑤ 板金金物塗装

外壁の見切り部分や屋根の軒先部分には、どの様な雨にも耐えられる様に板金加工で雨仕舞施工されてます。 雨仕舞とは「雨水処理」で(水を浸透させない・入り込む水を外に排出する)板金物で建物を長持ちさせる。





下塗り・ 錆止め塗料(赤さび)1回塗り

上塗り・ ファインウレタンU1002回塗り

⑥ タイル調サイディング塗装 (二色塗り分け塗装)4回塗り

目地下塗り・ シーラー1回塗り

目地 中塗り・上塗り シリコン塗料2回塗り





タイル風(タイル調)のサイディングを塗替える場合1色で塗り潰してしまうと「タイル調」ではなくなってしまいますので、2色で塗り分ける方法です。下塗+上塗2回=合計3回塗りして全面をタイル目地(風の凹み)の色で塗り潰して、目地色塗装の仕上がりです。

タイル調サイディング表面塗装です。





ベルベットのように毛が短い「短毛ローラー」でタイル調表面(凸部)を塗っているところです。 1工程増えるだけでなく、窓の周りや天井面との境目など、ローラーでは塗れない部分は"筆で描く" ことになるため、かなり手間がかかります。

タイル調サイディング塗装工事の完成です。

雨戸、戸袋、雨樋、出窓廻り、等々すべての塗装工事も 完了しました。



駐車場のタイルが「カビとホコリ」で汚れていたので、高圧洗浄し、綺麗にしました。 カーテンゲートや門柱+門扉+フエンスも洗浄しました。

